

話し合っていますか？

最期まで自分らしく生きるために

“最期”について考えるって縁起が悪くないかしら…

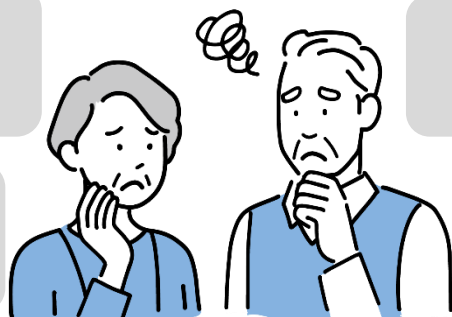
ひとり暮らしだけど住み慣れた自宅で治療を受けたいな…

いつどこで誰と何を話し合えばいいの？

家族に負担をかけずに最期を迎えたい

家族の意思をひとりで受け止められるかしら

ご飯を食べることが一番の楽しみ



病気や寝たきりの状態になっても住み慣れた場所で自分らしく生きるために家族や専門職と **人生会議** をしましょう！

ACP（アドバンス・ケア・プランニング）

STEP①

治療をするときに大切にしたいことを考えてみましょう

「家族や友人の側にいたい」
「好きなことを続けたい」

STEP②

もしものときあなたの思いを伝えてくれる人を選びましょう

- ・配偶者、きょうだい、こども
- ・近所の友人、ケアマネジャー

STEP③

かかりつけ医に質問してみましょう

「予想される経過は？」
「必要な医療やケアは？」

STEP⑤

書き留めておきましょう
話し合った内容は書き残し、周りの人と共有しておきましょう

STEP④

希望する医療やケアについて話し合いましょう
「痛みやつらさがなければ出来るだけケアを受けたい」
「入院するのは嫌だ」「ひとりにしないでほしい」

希望や思いは、時間の経過や健康状態によっても変化していくものです。
何度も繰り返し考えていきましょう